

2023 いちのみやリバーサイドフェスティバルに参加！

緑の中で楽しめるゴールデンウィークの市民参加イベント「2023いちのみやリバーサイドフェスティバル」は今年で29回目を迎え、例年通り5月3日（水）～5月5日（金）の3日間好天の中、木曾川の清流のもと138タワーパークで開催されました。

今回のテーマは『ふれよう緑！感じようアート！』で、私達がより多く緑に触れ、緑の大切さを知り、心安らぐ芸術を感じることの重要性を訴えています。そこで今回は、木曾川の流れのもとになる森林を持つ地域からの団体や、緑に係わる活動団体、行政機関、企業のみなさんのご協力により、数多くの体験教室や展示、ステージイベント等の催事が行われました。

また、今年はコロナ前のように野外ステージでの地元中学校ブラスバンドの演奏、太鼓実演など、盛り沢山のイベントが行われ、各種イベントに加え、農産物フェア、木曾路の物産展、フリーマーケット、キッチンカー、フードバザール等で賑わっていました。



当センターは、3日と4日の両日、水辺広場にブースを設け、新鮮野菜の販売、リサイクルベビー用品の販売、手作り小物の販売を行いました。

3日・4日共に絶好の五月晴れの下、9時30分の開場時間前から多くの人々が来場され、シルバー農園で栽培された新鮮な朝採り大根、玉ネギ、ホウレン草などを買い求めていました。採り立てで、価格も格安なため、昨年同様販売開始から短時間で完売し、人気ナンバーワンでした。

ベビーカー、ベビーベッド、ベビー服等のリサイクルベビー用品も大勢の来場者に好評で、数多くのものが売れていました。

また、会員さん手作りの小物入れ、クッション、手提げバッグ等が販売され、多くの人々が手に取っていました。



新鮮野菜の販売



リサイクルベビー用品の販売



小物の販売